

様式 2

環境保全行動 報告提出書
自動車使用管理実施

2025年 7月 26日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所 氏 名 (代表者名)	〒 105-0003
	東京都港区西新橋1-1-1
	日本中央競馬会
	理事長 吉田 正義

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例 第13条第4項の規定により、環境保全行動
第23条第3項 自動車使用管理実施
報告書を提出します。

報 告 期 間		2024 年 4 月 1 日 ～ 2025 年 3 月 31 日						
事業 の 規 模	従業員数	41		人	原油換算した	1768.9		k l
	使用床面積	107030		m ²	燃料・熱・電気の合計量			
	事業所数	2	事業所	自動車使用台数		24	台	
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素 換算排出量)	エネルギー起源CO ₂	メタン		N ₂ O		HFC	
		非エネルギー起源CO ₂	PFC		SF ₆		NF ₃	
報告書の担当部署		担当部署名						
		担当者氏名						
		電話/FAX						
		電子メールアドレス						
計画書提出根拠		条例第13条（環境保全行動計画）				☒ 第1項 ☐ 第3項		
		条例第23条（自動車使用管理計画）				☐ 第1項 ☒ 第2項		
計画期間		2022 年 4 月 1 日 ～ 2025 年 3 月 31 日						
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書		別添のとおり						
備 考								

注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の3月31日現在で記入してください。
2 事業所数は、報告年度に係る年度の3月31日現在の札幌市内事業所数を記入してください。
3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。
4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第4条に規定する方法により行ってください。
5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。
6 □のある欄には、該当する□内にレ印を記入してください。
備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動報告書
自動車使用管理実施報告書

1 行動目標の達成状況

【計画期間】

2022 年 4 月 1 日 ～ 2025 年 3 月 31 日

【報告期間】

2024 年 4 月 1 日 ～ 2025 年 3 月 31 日

行動目標	基準数値	目標削減率	2022年度結果			2023年度結果			2024年度結果		
			実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果
二酸化炭素排出量の削減	4120	3	4150	▲ 1	×	4320	▲ 5	×	4050	2	△
	t	%	t	%		t	%		t	%	
法令の遵守	—										
	—	%	—	%		—	%		—	%	
		%		%			%			%	
		%		%			%			%	
		%		%			%			%	
		%		%			%			%	
		%		%			%			%	

注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください。

2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。

○：目標削減率を達成

△：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成

×：実績数値が基準数値よりも増加

2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理 由
二酸化炭素排出量の削減	△	
法令の遵守		